

# 一般質問・質疑

9月11日、12日、13日の本会議では、23人の議員が質問に立ち、明石駅前再開発事業や、南海トラフ巨大地震への対策などについて、市の見解を求めました。発言者と質問項目の一覧は下段に、主な内容は2面から5面に掲載しています。

## 発言者一覧

- 発言順— ( )は党派名
- 宮坂 祐太 (民主連合)  
①両副市長の所信 ②中核市・特例市のあり方 ③要綱行政の現状と今後
- 辻本 達也 (日本共産党)  
①明石地域振興開発株式会社に対する支援 ②弁護士資格を持つ職員の弁護士会費 ③明石駅前南地区市街地再開発事業 ④(仮称)中部地区保健福祉センター
- 出雲 晶三 (政和会)  
①南海トラフ巨大地震に対する震災・津波被害対策 ②偽装ラブホテル問題と明石市のホテル関係条例の改正 ③明石市の水源である明石川の水質保全と神戸市西区の産業廃棄物最終処分場 ④明石市中心市街地活性化の重要課題
- 佐々木 敏 (公明党)  
①悪質商法・振り込み詐欺の撲滅 ②防犯カメラ設置事業の強力な推進を ③交通安全対策の推進 ④住基カード普及促進
- 深山 昌明 (真誠会)  
①高齢者施策の縮小 ②地域の安全 ③明石駅周辺地区の下水管からの悪臭
- 遠藤 恒司 (市民クラブ)  
①人口誘導政策 ②都市計画道路の見直し ③スポーツ施設の充実 ④エコ、分散型エネルギーへの取り組み
- 木下 康子 (次世代明石)  
①本市における課税の誤り ②行政評価 ③明石市学校給食会 ④高齢者権利擁護事案検証報告書に記載する介護支援専門員による金銭管理援助
- 西川 あゆみ (日本共産党)  
①子ども図書館みなくる ②生活保護
- 坂口 光男 (政和会)  
①行政改革実施計画 ②環境部ごみ収集担当職員による特殊勤務手当の不正受給 ③コミュニティ推進施策・方針
- 松井 久美子 (公明党)  
①3ワクチン(子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌)の定期接種に伴う自治体負担 ②南海トラフ巨大地震等に備えた防災教育 ③不登校対策と兵庫県立清水が丘学園との連携及び引きこもりの支援 ④駅や公共施設へのミストシャワーの設置
- 穂原 成人 (真誠会)  
①中心市街地活性化計画 ②本市の教育行政 ③入札制度
- 永井 俊作 (市民クラブ)  
①人事管理と人材確保 ②明石駅前再開発事業の見直しと中心市街地活性化基本計画の見直し ③西明石地域活性化対策と協働のまちづくり ④明石市総合浸水対策計画
- 中西 礼皇 (次世代明石)  
①明石市土地開発公社の保有する土地 ②高齢者福祉施策 ③明石市としての雇用政策
- 樽谷 彰人 (政和会)  
①中学校給食 ②明石のPRやイベント
- 尾倉 あき子 (公明党)  
①いじめ防止対策として学校緊急支援チーム等の設置 ②南海トラフ巨大地震対策と津波避難ビルの指定 ③健康マイレージ制度の導入 ④明石のにぎわいづくりである観光振興
- 三好 宏 (真誠会)  
①B-1グランプリ支部大会誘致へ向けての取り組み ②西明石活性化プロジェクトの推進 ③市民提案型パイロット協働事業
- 北川 貴則 (市民クラブ)  
①海を活かしたまちづくりの取り組み ②津波避難対策 ③障がい者支援 ④ドッグラン ⑤(仮称)いじめ、いやがらせ防止条例制定 ⑥アスピア明石の今後 ⑦明石港の砂利揚げ場移転
- 新田 正彦 (次世代明石)  
①生活保護行政の現状と課題 ②厚生館の今日的役割
- 国出 拓志 (公明党)  
①PFI ②教育行政 ③市民生活向上に向けて ④新幹線の振動・騒音対策
- 寺井 吉広 (真誠会)  
①水辺ネットワーク環境の保全と活用 ②明石市内の犯罪情勢
- 絹川 和之 (公明党)  
①県道明石・高砂線の交通安全対策の推進 ②子育て支援の推進 ③明石市の小中学校図書館の活用 ④総合浸水対策に関連する課題
- 梅田 宏希 (公明党)  
①アスピア明石の経営健全化
- 千住 啓介 (日本創新党明石)  
①二見地域のまちづくり ②明石市自治基本条例 ③学校教育における領土・領海問題

## 明石地域振興開発(株) 経営健全化方針を提示 補助金ゼロを目指す

問 アスピア明石を運営する明石地域振興開発株式会社から、経営健全化に向けた取り組み

方針が提出された。市はこれを評価するとしているが、同社設立の経緯を踏まえ、市の経営責任をどう考えるのか。



しっかりと経営改善を (アスピア明石)

答 今回提出された方針では、ショッピングセンターや駐車場の運営を専門業者に委託することで収支を改善し、数年後には市からの補助金をなくすことを目標としている。市として

後は同社との信頼関係を構築する中で、経営状況を監視していく。なお、経営責任については、市は株主という立場であり、出資した範囲内における有限責任であると考えている。しかし、同社設立の経緯や市が最大の株主であることなどから、法的責任とは別に、道義的責任はあるものと考えている。

## 明石川の水質保全 神戸市と連携強化を確認 水質調査を充実

問 神戸市にある産業廃棄物最終処分場から出る処分水が明石川に放流されている問題について、その後の取り組みを聞く。

答 6月の神戸市との協議の中で、最終処分場と明石川の水質測定を神戸市が実施するとの提案があった。本市も水質調査の充実を図り、明石川流域全体の水質データを把握することとした。また、7月には本市が神

察、防犯協会等と情報交換を行っており、犯罪が発生すれば警察等関係機関と連携を図りながら、広報紙や防災無線等で市民に迅速、的確に情報提供している。

答 職員の弁護士会費については、職務上公費で負担することが妥当であると考へ支出していたが、市民などからさまざまな意見を受け、再度検討した結果、市民の理解を得ることは困難であるという結論に達した。9月から個人負担に変更するが、すでに公費から支出した会費については、職務上必要であり、公費負担が妥当であるとの認識に変わりはないと考へている。

## 津波から命を守る避難ビル 指定に向けて調整中

問 南海トラフ巨大地震の国による被害想定では、津波避難ビルを含めた対策により、死者を最大で8割減らせる」と試算されている。本市の津波避難ビル指定に向けた取り組みは、

答 国の中央防災会議が出した本市の被害想定は、最大震度6強、最大津波高3.4m、津波到達時間は地震発生から10.9分とされている。これまでの想定以上の津波被害に備えて、現在、津波避難ビルの指定に向けた取り組みを進めているところだ。市内沿岸部にある3階

建て以上の公的施設や民間ビルを対象に、避難者の受け入れの可否や受け入れ人数等のアンケート調査を行っており、その結果を基に指定を行う予定だ。各地域の津波避難ビルについては、まず地域の中でビル管理者を含めた話し合いをしてみたい、課題がある場合には市が支援することを基本に考えている。

## 犯罪を防ごう 防犯カメラの設置推進を

問 ひったくりなどの犯罪が絶えない中、防犯カメラの設置は犯罪抑止に大きな効果がある」と考へるが台数が少ない。市民の安全を守る観点から設置事業を強

答 防犯カメラはプライバシーの問題もあるため、各地域で検討して設置している。平成22年度からは県の補助事業を活用して自治会など7団体が設置し、今年度も19団体から申請が出ている。補助については県に制度の継続を要望するとともに、本市も現在検討中の地域に対する交付金制度等の中で検討したいと考えている。なお、他の防犯対策としては警



今日もカメラは見守り中

## 職員の弁護士会費 公費から個人負担へ 過去の支出は妥当

問 市は弁護士資格を有する職員の弁護士会費を公費負担することの正当性を主張していたが、一転して個人負担に改めた。その判断は評価できるが、これにまつた経緯は、また、これまでに公費負担した会費は返還するべきだと考へるが、見解を聞く。

答 職員の弁護士会費については、職務上公費で負担することが妥当であると考へ支出していたが、市民などからさまざまな意見を受け、再度検討した結果、市民の理解を得ることは困難であるという結論に達した。9月から個人負担に変更するが、すでに公費から支出した会費については、職務上必要であり、公費負担が妥当であるとの認識に変わりはないと考へている。



水は命の源 (明石川)